

# 市長が市民病院の新たな場所を提示 極めて不得要領の「方策案」



野洲市民病院整備事業特別委員会  
委員 小菅 康子

写真は市議会ホームページから（18日：本会議場）

栢木市長は18日の市議会・市民病院整備事業特別委員会で市民病院建設地について、市民体育館の「プール跡地」にすることを明らかにしました。しかし、整備案を審議した特別委員会では、不得要領で建設可能な根拠が極めて曖昧なことが明らかになりました。

駅前Bブロックでの建設は市長自身が進めるとしていましたが、ところが今年1月突然、熟考（凍結）しました。この熟考の視点について市長は「駅前には課題や問題点があった」として、「方策案」では「駅前に新病院を整備する議論以外を許さない政策の下、職員は矮小な発想に留まっていた」としています。しかし、「Bブロックで建設を進める」としてきたのは市長自身です。にもかかわらず、二転三転で混迷させてきたのは市長自身であり、職員に責任転嫁するのは無責任です。

体育館敷地に建設する検討・検証では、敷地の軟弱地盤対策、通院手段、病院経営の収支や建設費など、市が検討した多くの分野が不得要領で、「推測」「可能」などとして、説得ある根拠が示されていません。さらに「方策案」作成に当たり、市民病院評価委員会、守山医師会、市民病院ともまったく協議もしないまま、まとめたものです。

さらに問題なのはこのような不得要領の整備案は、18日の市議会特別委員会のわずかな議論であるにもかかわらず、市長は6月定例会市議会と9月定例会市議会に建設を進めるための予算や条例改正の提案を行うとしています。今、大事なことは、市民の命と健康を守る市民病院の早期建設を願う市民に応え、市民の立場に立った民主的な進め方と議論です。根拠が明らかにできない強引な進め方は決して市民本位の病院整備は出来ません。

市民にとって大事な市民病院です  
市民と市議会、医師会などと民主的な議論を

## 6月定例会市議会は6月7日から ご意見やご要望をお寄せください

- 6/7日（火）本会議（議案提案など）
- 14日（火）本会議（議案質疑、一般質問）
- 15日（水）本会議（一般質問）
- 16日（木）本会議（一般質問）
- 17日（金）予算常任委員会、常任委員会
- 20日（月）予算常任委員会、常任委員会
- 24日（金）予算常任委員会
- 28日（火）本会議（議案討論・採決など）

開会は午前9時から。28日のみ午後1時。  
市議会ホームページからご覧になれます。

## もれなく申請を。子育て世帯生活支援特別給付金（児童1人5万円）

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、物価高に直面する低所得の子育て世帯に特別給付金（児童一人5万円）が支給されます。支給対象及び条件は右記の通りです。尚、関連予算は6月議会で提案されます。

### 児童扶養手当受給世帯以外は申請が必要

給付金を受けるには児童扶養手当受給世帯については申請不要（ひとり親世帯は6月29日に口座振り込み予定）ですが、以外の世帯は申請が必要となります。もれなく申請しましょう。

	低所得ひとり親世帯		低所得ひとり親以外世帯	
対象児童	18歳に達する以後の最初の3月31日までの間にある児童（障がい児の場合は20歳未満）			
対象者	①児童扶養手当受給者	②公的年金受給者で児童扶養手当を受けていない者 ③コロナ禍における物価高等で家計が急変し、児童扶養手当の対象水準の者	④児童手当、又は特別児童扶養手当受給者で住民税非課税の者	⑤対象児童の養育者で、住民税が非課税の者
申請	不要	必要	不要	必要
支給時期	6/29 予定		7月以降	

やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2022年5月22日 No.434

市政や市議会へのご意見  
ご要望をお寄せください

小菅康子 比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971  
 工藤義明 小篠原 879 (電話・FAX) 588-1856  
 野並享子 北野 1-7-10 (電話・FAX) 587-0985  
 東郷正明 比江 864 (電話・FAX) 589-4158

日本共産党が見解を発表しましたのでお知らせします。

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索